

令和5年度 給与支払報告書 普通徴収切替理由書 兼 仕切書

事業者名	指定番号	蕨市
符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収 (乙欄該当者など)	人
普C	給与が少なく税額が引けない (年間の給与支給額が100万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期 (例: 給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで) 及び休職者(育児休業中を含む)	人
合 計		人

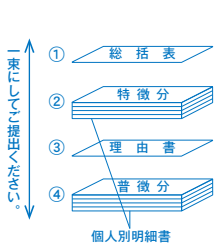
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- 該当者合計人数は総括表の「普通徴収対象者(退職者・退職者を除く)」と一致させてください。
- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず符号(普A～普F)を記入してください。
- 特別徴収対象者での提出があった場合でも、市が確認した結果、他の事業所で特別徴収があることが判明した場合には、普通徴収の決定をすることがあります。
- 符号「普B」から「普F」の複数の理由に該当がある従業員の方については、切替理由のいずれか一つに人数を記載してください(同一の方について重複記載しないようご注意ください)。
- 符号「普F」欄の休職者とは、給与の支払を受けていない場合に限りです。

<給与支払報告書作成にあたっての留意事項>

税務署で配布している「令和4年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」をご覧ください。

[注] ●令和5年1月1日現在(令和4年中に退職した者は、退職した日現在の)の住所をよく確かめてから記入してください。

- 受給者氏名には、必ずフリガナをつけてください。
- 受給者の生年月日は忘れずに記入してください。
- 前職がある方については、(摘要)に前職分の加算額、支払者等を記入してください。
- 個人番号の記載が必要になります。給与支払報告書の取り扱いについては、十分ご注意ください。
- 5月中旬の通知書発送を予定しているため、給与支払報告書を提出した後、4月1日までの間に退職等により給与の支払を受けなくなった者が生じた場合には、給与支払報告に係る異動届出書を4月15日までに提出してください。
- 普通徴収切替理由書は以下の図のように仕切としてお使いください。



- ① 総括表
 - ② 特別徴収分 個人別明細書
 - ③ 普通徴収切替理由書兼仕切書
 - ④ 普通徴収分 個人別明細書
- *特別徴収・普通徴収両方ある場合
① ② ③ ④
- *特別徴収のみの場合
① ② ③
- *普通徴収のみの場合
① ③ ④

※記載された所在地・名称等に変更・誤りがある場合には朱書きで訂正してください。
※一般の様式を使用する場合も必ず蕨市の総括表を記入し、同封してください。
※普通徴収とする場合は、普通徴収切替理由書の提出が必要です。

〒335-0004

埼玉県蕨市中央4丁目21番29号

飯庁舎(市民会館)総務部税務課市民税係(3階多目的ホール)

TEL : 048-433-7707(直通)